

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

8

Aug 2021

No.317



羽黒支所管内 こだまの里オカリナクラブ



一体感ある綺麗な音色に癒されて

羽黒町と鶴岡市内に住むメンバー9人が所属している「こだまの里オカリナクラブ」は、6年前に結成され、現在もオカリナの柔らかな音色による演奏を楽しんでいます。桜ヶ丘にオカリナの先生がいたことから指導を仰ぎ、羽黒第4地区活動センターでの夏祭りやクリスマス会などでコンサートを行っています。メロディーや音の高低などパートごと分かれており、音色が綺麗に揃った時はとても楽しく、一体感を感じています。

このクラブ活動を通して、メンバー同士の交流も深まりますし、切磋琢磨し合いながら練習することで演奏力の向上に繋げています。今後も仲間と共に活動を続け、たくさんの場でオカリナの音色を皆様に届けていきたいです。毎月第1・3土曜日に同センターで練習していますので、ご興味のある方は一緒にオカリナを楽しみましょう。



兄弟仲良く元気に育ってね！

櫛引支所管内 宅井 亜優斗くん(9)・類くん(8)・諒真くん(2)

亜優斗くんは、マイベースで優しいお兄ちゃん。魚と昆虫全般が大好きです。家族のムードメーカーの類くんは、カブトムシやクワガタに興味津々！家族を笑顔にしてくれます。

2人のお兄ちゃんたちに負けず元気いっぱいの諒真くん。元気さはお兄ちゃんたちを超えてやるかも！



最近プールにはまっています♪

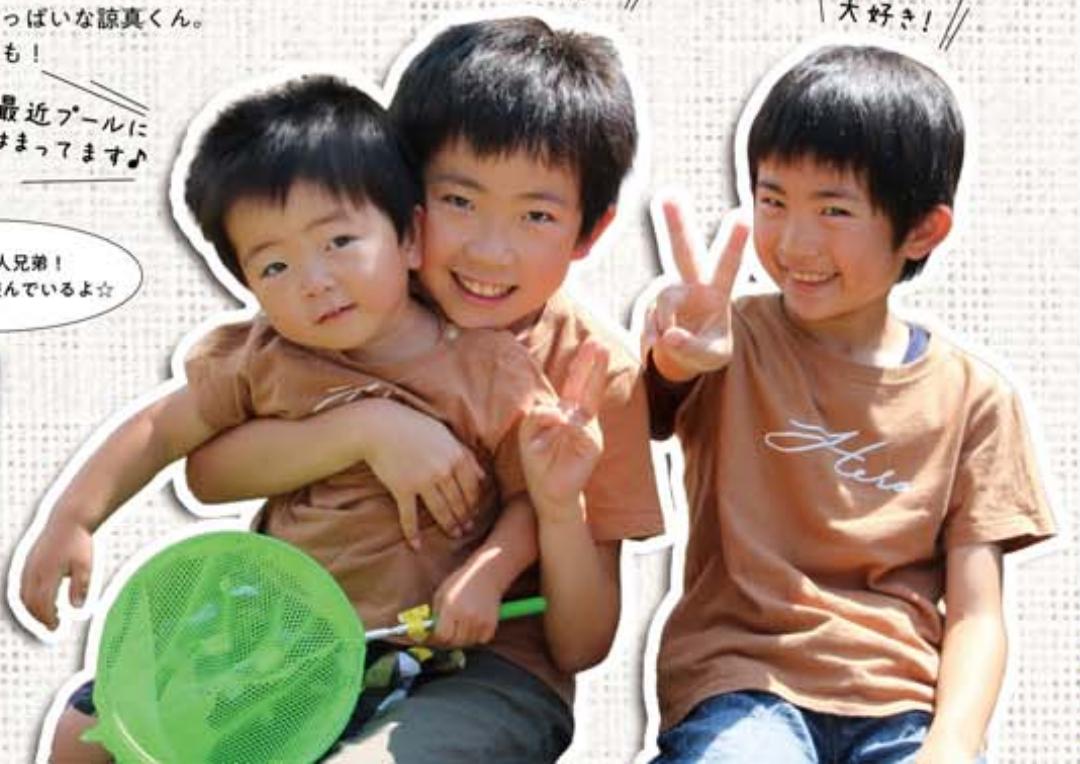
仲良し3人兄弟！
外でいっぱい遊んでいるよ☆



あいと キッズ

サッカーの
スポーツクラブも
やってるよ！

釣りも
大好き！



FAMILY FARM

ファミリーファーム

立川支所管内

佐藤 陽輔さん(42)



受け継いだ農業で地域活性化を目指す

幼い頃から家業である農業の手伝いをしていました私は、9年前に専業農家として就農しました。農業を30年以上続けていた両親に栽培技術を学びながら、その背中を追いかける毎日です。現在は、私が水稻、両親がトルコギキョウとストックを中心に行っています。天候に左右されるところに農業の難しさを感じますが、両親や地域の農家など多くの方々に支えられ、栽培知識を培ってきました。秋の収穫時期になると一年の成果が見えるので、喜びと共にやりがいを感じます。今後も人との繋がりを大切にし、受け継いだ農業を守っていきたいです。

J A青年部立川支部では委員長として地元の小学生へ種まきから稲刈りまでの米作りを指導し、米作りの大変さと楽しさを肌で体感してもらっています。今後も、青年部による食農教育の活動を通して地域の農業を盛り上げていくことが目標です。

庄農生トライ

かとう はやと
食料生産科3年 加藤 隼人さん 庄内町



私は稲作、果樹、野菜の授業を学び、播種から管理作業、収穫まで農作物と向き合ってきました。植物体をよく観察し、何か問題が起きた時にどのように対処するのか？また、どうしてその問題が起きてしまったのか？また同じようにならない為には事前にどのような事をしなくてはいけないのか？など、適切な対処と解決を繰り返していくべきよい農作物が出来る事を学びました。そこで出来た農作物は自信を持って販売でき、購入してくれたお客様から「ありがとう」や「おいしかった」と笑顔で言っていただけると私もとても嬉しくなります。

私は、将来建築関係の仕事に就きたいと考えています。農業を通して学んだこれらの事はどの仕事にも活かす事ができ、自分のこれから指針として大事にしていきたいと思います。

SHONOSETRY

おいしい農作物をお客様へ





露地ネギと軟白ネギ

シャキッとした歯ごたえの露地ネギと細身で甘みが強いハウス軟白ネギ。それぞれで栽培管理が異なるため、長ねぎ部会では7月16日に管内の各地域で圃場巡回を行いました。部会員約20人が参加し、それぞれの生育状況や今が旬である夏ネギの収穫・出荷に向けた今後の栽培管理について入念に確認しました。

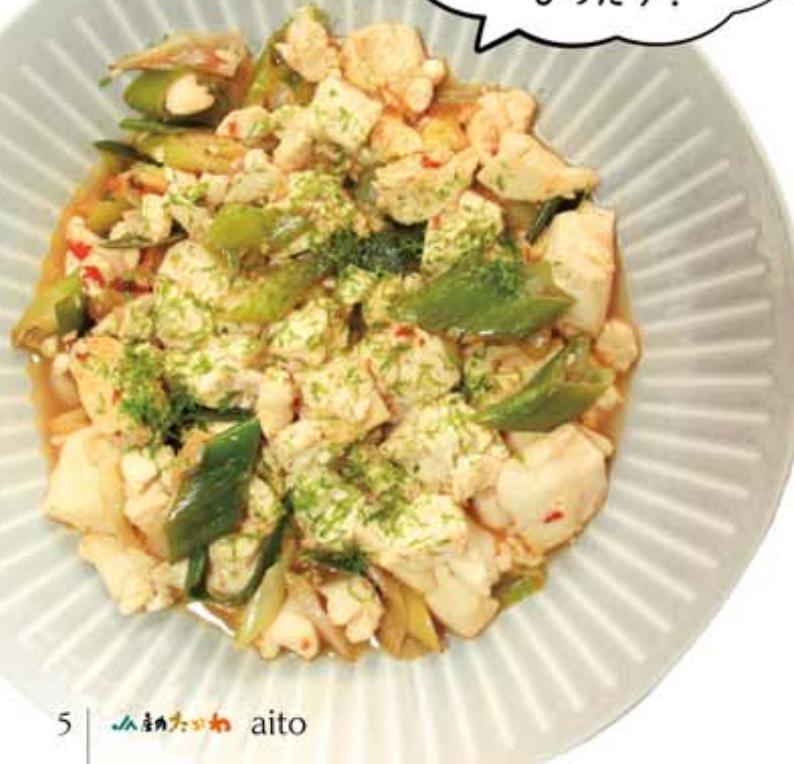


露地長ネギは、播種時期により春・夏・秋と収穫できます。畝間の溝と明渠を連結させ雨水の排水を促す他、土壤の削り込みから約25日後のタイミングで土寄せを行うことが品質安定のポイントです。ハウス軟白ネギは、4~6月に播種し冬に収穫。高温に弱いため、ハウス内を15~25℃の適温に保ち、土壤の水分状態を確認しながら早朝または夕方に灌水を実施していきます。同部会では、出荷量露地ネギ160トン、ハウス軟白ネギ60トンを目標に地元や関東市場などに出荷していきます。

暑い夏を乗り切る！おいしいネギ料理

長ネギと豆腐のピリ辛炒め

ご飯のおかずにも
お酒のおつまみにも
ぴったり！



材料(2人分)

- 長ネギ………1本
- 木綿豆腐………1丁
- 豆板醤………小さじ1 A
- しょうゆ………大さじ1
- サラダ油………大さじ1
- ゴマ油………小さじ1
- 青のり………少々

作り方

- ①長ネギは青い部分まで1cm幅の斜め切りにし、豆腐は水を切る。
- ②フライパンにサラダ油を熱し、①を焼き目がつくまで炒める。
- ③豆腐を手でちぎり、②に加え強火で適度に混ぜながら約2分炒める。
- ④③にAとゴマ油を加え、火を止める。
- ⑤器に盛りつけ、青のりをふったら完成！



あつい夏にはネギが合う！

「アリシン」を豊富に含むネギは夏バテ防止にぴったり。今年の夏はJA庄内たがわ産の長ネギ「ねぎらい」を味わってみませんか。

＼日頃の感謝をこめて／
「ねぎらい」をあなたに

J A庄内たがわでは、長ネギを重点10品目の1つとして生産規模拡大や新規作付け誘導などに尽力しています。季節ごとに収穫でき、安定生産を望める品目となっています。



おまかせ！お助けコース

三川町の集出荷場では皮むき機、選別機を使用したお助けコースを実施。収穫後の調整作業をJAで受託し、生産者の労力軽減につなげます。



ネギは料理の主役も
脇役もこなす優れ者！
アクセントに加えると
ひと味ちがうかも！



ミョウガ・最盛期に向け出荷規格を確認

みょうが部会は7月26日、温海地域のJA集荷場でミョウガの目ぞろえ会を開き、部会員約30人が参加した。園芸特産指導員が出荷規格や出荷時の注意点について説明し、部会員らは選別時の留意点として、JA独自の鮮紅基準表を基に鮮紅75%以上で直径1.5cm以上のものを基準とし、完全に花がでているものは取り除くことを確認した。出荷時は、水洗い後に十分水切りし、柄を1cm程度に切り見栄えを揃えていく。一部の圃場で病害が見受けられたが部会員の適切な防除により生育は良好。7月18日から出荷が始まっており、出荷量14tを目標に関東市場などへ向け出荷していく。



豆腐作りを通して学生と交流図る

J Aは7月26日、藤島地域にあるJA農産加工技術研修施設で山形大学農学部アグリサイエンスコースの学生と女性部役員の参加者ら約20人がコミュニケーションを楽しみながら、豆腐加工やおから料理作りを体験した。学生に地域の「食」と「農」への理解を深めてもらい視野を広げてもらうことを目的としており、第2弾の取り組みとして実施した。同部生活シーダーが青大豆を使用した実際の豆腐製造工程を実践しながら作業の流れを説明し、青大豆と大豆の香りや食味の違い、大豆食品と品種による特徴などについて学びを深めた。今後も、同部は山形大学農学部と連携し食農教育活動を進めていく。



デラウェア・お盆時期を狙い出荷へ臨む

本格的な出荷を前にぶどう部会が8月2日、櫛引地域でブドウ「デラウェア」の目ぞろえ会を開いた。参加した部会員約10人は、階級3Lを中心とした大粒生産を念頭にお盆出荷へ向け規格を入念に確認した。園芸特産指導員によると、気温上昇により夜温が高く色付きが薄い果実が見受けられたが、部会員らの高温対策と持続した安定的な天候により生育は順調。出荷は、全体の色周りと粒ぞろいが良いものとし、糖度は房中央部で17度以上を確保するようサンプルを見比べながら呼び掛けた。収穫は今月末まで続く予定で、JAでは出荷量4tを目標に地場や関東市場へ出荷していく。



講習会での学びを家庭菜園に活かす

J Aは7月21日、本所で女性部員らを対象とした家庭菜園講習会を開いた。この講習会は、地域間交流の輪を広げることを目的に開かれ、例年、野菜作り講習などの世代からもニーズが強い内容となっている。講師となつた宮城県にある株式会社酒井農業の酒井隆志常務は、自社製の種苗ガイドを用いながら、カボチャやナスなどの栽培ポイント、肥培管理技術について具体例を交えながら説明した。参加した部員ら約20人は、実際に自分が行っている栽培方法との違いを発見し、比較しながら熱心に話に聞き入っていた。今後、講習会で確認した知識を基に野菜作りに励んでいく。



地域とJAを結ぶネットワーク 各地の話題を追って

JA NEWS

再載記事の詳細はホームページに掲載しております



庄内柿・女性の力で生産振興へ

J A庄内柿生産組織連絡協議会は7月12日、羽黒地域で庄内柿の仕上げ摘果講習会を開き、参加した女性生産者約20人は大玉生産に向けた摘果作業のポイントを学んだ。栽培面で幅広い作業をこなす女性ならではの気づきやアイデアで産地形成を進めていくことを目的に開かれた。講師を務めたアグリアドバイザーの斎藤裕志さんと園芸特産指導員が摘果作業の時期や方法、夏季管理などについて説明。収穫期の果実をイメージしながら20~30葉に1果を目安にして摘果を行っていく他、奇形果や傷のついた果実は除き、なるべく大きい果実を残し高品質に仕上げていくことなど、実践を交えて指導した。



スプレー菊・お盆需要への高品質出荷に向け生育を確認

花き部会菊・スプレー菊専門部は7月14日、スプレー菊の圃場4カ所を巡回した。参加した部会員約20人は、生育状況や栽培管理などを確認しお盆時期を狙った高品質出荷に向け意識を統一した。同行した園芸特産指導員は、部会員らの適切な防除により大きな病害虫被害はなく順調に推移している。夏季はハウス内の高温や地温の上昇が懸念されるため、夕方の灌水や夜間の換気などを行っていく他、適切な病害虫防除を実施し品質向上に努めていくことをアドバイスした。同部会は今後、桃仙花をはじめとする複数の取引先と綿密に連携しながら9月下旬まで出荷していく予定だ。



枝豆・開花後の病害虫防除で品質を保つ

枝豆部会は7月16日、羽黒・櫛引地域の圃場7カ所を巡回し、梅雨明け後の高温対策や防除方法について学んだ。同部会では、早生品種が7月15日から収穫を迎える、中晚生品種は開花期に入り、収穫最盛期に向け安定生産に尽力している。県内総合支店農業技術普及課の担当職員によると、開花期以降の防除が正品率に影響することから、開花後や収穫期の病害虫防除を徹底していくことが品質維持のポイントだという。今後は、高温・多湿による目玉症状やカメリムシなどの被害防止のため、高温対策に留意し実入りの良いエダマメ生産に努めていく。収穫されたエダマメは地場や関東市場に出荷される。



シャインマスカット・摘粒のポイントを学ぶ

ぶどう部会は7月2日、櫛引地域で大粒のブドウ「シャインマスカット」の摘粒講習会を開き、今後の果実肥大を促す摘粒処理のポイントや土壌管理方法などを学び、良品出荷への意識を統一した。部会員らのジベレリン処理や房づくりにより1房あたりの着果量・着粒量共に良好で、収穫期まで更なる肥大に期待が高まっている。摘粒は、1房あたり40~50粒を目安に行い、袋かけ前には果粒の位置を調整し房形を整える修正摘粒を実施。また、裂果防止のため夏季は一定の土壌水分を維持するよう灌水に努めることとした。今後は、房に笠かけや袋かけをし果粉の乗った高級感ある房に仕上げていく。



導入による期待効果

産地全体の品質向上の活用と栽培試験等の結果を検証するツールとしての活用を目的としております。全生産者の食味水準を継続的にチェックし、全体が高い食味となるよう、栽培管理や収穫・調整等の状況を確認した上で技術指導を行い産地全体の品質向上に繋げていきます。



光センサーによる分析法について

<仕組みと活用>

検体に含まれる成分について、その「実際の含量」と「検体に光を透過させた際の吸光度」との関係から検量線を作成する。その検量線を使うことで、吸光度から成分含量を予測できる。予測値ではあるが、測定精度は高い。

<メリット>

- ①測定の早さ（1サンプルを5~6分）
- ②1回の分析で複数成分を測定できる（甘味成分と旨味成分の分析）
- ③莢付きの分析が可能（非破壊で分析ができる）

園特
特集

枝豆のブランド力向上に向け光センサーを用いた食味計導入



信用Q&A



Q
A

老後資金ならiDeCoがお得と聞きました。メリットを教えてください。

iDeCo（イデコ）とは「個人型確定拠出年金」とい、老後資金を自分で作るための税制優遇を味方につけた制度です。

- 60歳までの間に毎月一定の掛け金を積み立てて運用し、60歳以降に運用した資金を受け取ります。
- 積み立てた掛け金の金額が所得控除され、所得税・住民税が軽くなります。年末調整や確定申告を行うことで所得や掛け金に応じて納めた税金が戻ってきます。

JAバンクでは現在、貯金窓口にてiDeCoの取り扱いを開始しております。詳しくは、お近くの貯金窓口にお問い合わせ下さい。

オクラ・集荷体制をそろえ高単価を目指す

オクラ部会は7月27日、羽黒地域のJA集出荷加工施設でオクラの目ぞろえ会を開き、部員約20人が参加し、出荷規格や天候に対応した栽培管理などを確認した。園芸特産指導員がサンプルを示し、形状・色沢が良好なものを選別し、箱詰めは出荷直前に行うよう呼び掛けた。

今後は、市場の引き合いが強いA品Mサイズのネット詰め出荷を強化し関東市場を中心に10月上旬まで出荷する予定。



パプリカ・出荷規格を確認し意識を統一

三川町パプリカ生産者協議会は7月20日、三川町でパプリカの目ぞろえ会を開き、参加した生産者約20人が出荷に伴う厳密な選別基準や収穫方法などを確認した。同協議会は、2021年産から大玉生産を期待できる品種に統一し栽培している。出荷時の留意点としては、日焼けがなく果形の良いものを選別することとした。高温時は、ハウス内の換気による温度管理や適量の灌水が必須だという。



あいとスクール・ハンドメイドコース開校

J Aは7月8日、鶴岡市で女性大学「あいとスクール」ハンドメイドコースの開校式ならびに第1回目の講座を開いた。受講生約10人が、管内産の生ブルーベリーを使ったジャム作りを体験。協力しながらブルーベリーを煮詰め、形が半分くらい残るようにしてジャムを完成させた。参加した受講生は「教え合いながら、いつもとは違ったジャム作りが出来て勉強になった」と笑顔を浮かべていた。



インターンシップで高校生が社会勉強

J Aは7月6日~8日の3日間、地元で働く魅力の発信と働く大切さを学び自己成長へ繋げてもらおうと山形県立庄内農業高等学校へインターンシップの場を提供した。JAグリーンふじしま店で受け入れを行い、2年生の生徒3人が接客業を体験。店舗内のレジ打ち補助や商品の手渡しなどの接客業務を学んだ。生徒は「職員の皆様から優しく接してもらえて嬉しかった」と晴れやかな表情で話した。



Carフェア開催で賑わい

(株)あいとサービスは7月10日~11日の2日間、藤島地域オートバ l 中央でCarフェアを開き、地域住民や家族連れなど約250人が訪れ、会場は賑わいを見せた。特に、特別価格の限定軽トラックが人気で、衝突回避支援ブレーキ機能の搭載やキャンピングカー仕様などの軽トラックが来場者の注目を集めていた。コロナ禍の対応として、事前の来場予約と受付時の検温と手指消毒を徹底した。



令和4年度 ワイン研究員2次募集要領

令和4年度採用の職員を次の要領により募集いたします。

- 募集職種 月山ワイン山ぶどう研究所 ワイン研究員
- 採用予定人員 1名
- 応募資格
 - ①大学・短大・専門学校 卒業者（令和4年3月卒業予定者含む）
 - ②平成4年4月2日以降に生まれた方
 - ③ワイン醸造に関連する業務に興味のある方
 - ④自宅から通勤可能な方
- 試験の内容
 - 第1次試験
第1次試験は次の科目について実施いたします。
●総合適性検査（能力検査・性格検査） ●作文
※応募者多数の場合は、1次試験前に書類選考を実施いたします。
 - 第2次試験
第1次試験の結果を踏まえ、後日面接試験を実施いたします。また、試験日等は本人に直接連絡いたします。
- 第1次試験日時
令和3年9月16日㈭ 午前8時45分受付
- 採用試験会場
 - 第1次試験 庄内JAビル（酒田市山居町二丁目3-8）
 - 第2次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所
- 応募手続き
 - 提出書類
 - ①職員採用試験願書（本所または支所に備えております）
 - ②自筆の履歴書（必ず写真を貼付して下さい）

特 添 浜名湖の 土用の 蛙 脂乗る	特 あやめ咲く 老舗の 名菓 酒饅頭	特 鳥海山の 紫陽花挿し木 根を張れり	特 初搾きの 曲がり胡瓜の 蒼さかな	特 馬鈴薯の 花を摘みたる 母米寿	特 月山の 白雲背負ひ 夏スキー	特 月山の 白雲背負ひ 夏スキー	鶴岡市東岩本 小野寺弥一
〔評〕句に土用の蛙は静岡産、皆かつてはと説明書が添えてある。最初に特撰のと上五が始まるとき、美味しいと、上級品であることが分かる。下五で脂乗ると覺み掛けると、句を見た人も食べなくなる。	〔評〕私の知っているのは新潟県胎内市の乙宝寺門前の菓子舗で、この咲くには、桜や在萬屋が咲く。酒饅頭は名物。	〔評〕日本海側に咲くのは青色が美しい蝦夷山紫陽花。	〔評〕小さい頃から購入して来たのは少し曲った胡瓜で味もぱりぱりと美味しいのである。	〔評〕馬鈴薯の花を咲かせておくと花に養分がとられ収量が減少するので花を摘んだが、八十八才でも現役で元気である。	〔評〕西川町の姥が岳からのスキーは全国で唯一の夏スキー。白雲背負ひで、その壮大さと雄大な景色が目に浮かぶ。	〔評〕西川町の姥が岳からのスキーは全国で唯一の夏スキー。白雲背負ひで、その壮大さと雄大な景色が目に浮かぶ。	
鶴岡市越中山 佐藤 照子	鶴岡市越中山 佐藤 照子	鶴岡市越中山 菅原しづ子	鶴岡市越中山 渡部 厳	鶴岡市東岩本 高梨 秀子	鶴岡市東岩本 小野寺弥一	鶴岡市東岩本 小野寺弥一	

「心の声」9月号投稿のテーマ

「あなたの夏の思い出は？」

【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報誌の感想・JAへの意見・要望など
【あて先】JA庄内たがわ広報情報係〒999-7611
鶴岡市上藤島字備中下3-1
E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp
【しめきり】令和3年8月31日火
当日消印有効
※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

今月のプレゼント



シャルドネアンダード 2名様

- 学業成績証明書
 - 卒業または卒業見込証明書（成績証明書と同一証明の場合は省略可）
 - 写真（最近6ヶ月以内に写した上半身 縦4.5cm×横3.5cm）1枚（履歴書貼付の他にもう一枚提出ください）
 - 各種免許、または各種資格を有する方はその証明書の写し
 - 応募受付期間 令和3年7月12日㈪から9月7日㈫【必着】
 - 提出先 〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1
庄内たがわ農業協同組合 経営企画部人事教育課
☎ 0235 (64) 4922
- ※郵便で応募書類を提出するときは、封筒の表に「月山ワイン研究所職員採用応募書類在中」と朱記して下さい。

8. 試験実施通知

- 応募者本人に直接通知いたします。
- 募集締切日後、試験実施通知を記載された住所へ送付いたしますが、9月10日(金)まで届かない場合は、経営企画部人事教育課まで連絡して下さい。

9. 待遇

- 給与
当組合の給与規定の定めるところによります。
- 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険等加入いたします。

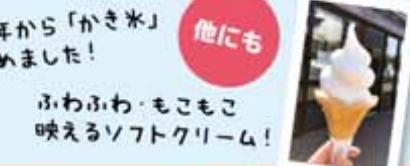
10. その他

- 採用決定通知、その他決定後の連絡は直接本人に行います。
- 提出頂きました書類については、選考の連絡と採用業務に関してのみ利用いたします。なお、提出書類については返却いたしませんのでご了承下さい。
- その他不明な点については、経営企画部人事教育課へ直接お問い合わせ下さい。

△庄内たがわ 産直んめ農マルシェ SNS映えて大好評！

8月イベントのお知らせ

土日限定 数量限定 特製パフェ2種販売！



今年から「かき氷」
始めました！
他にも
ふわふわ・もこもこ
映えるソフトクリーム！

J Aカードでお買い上げの方は 請求時に5%割引！

4月から9月までの営業時間は9:00～18:00（定休日：無し）
〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています！

オンラインショップ 産直んめ農マルシェ

検索

SNSも
チェック
してね！



Twitter
@jashonai730



Instagram
ja_shonai.marche



LINE ID
@498zaito

よりぞうめりえ 作品大募集！

よりぞう
めりえ大募集

たくさんのご応募お待ちしております！応募作品は各支所貯金窓口に展示させて頂きますので、ご家族みんなで見に来てください！

★応募資格 小学生以下の子様（応募はお一人様1点とさせていただきます）

★応募方法

- ①当JA貯金窓口から応募用紙をGET！
- ②よりぞうをおしゃれな色にぬっちゃおう！
- ③貯金窓口担当者に渡せば応募完了！

作品募集期間 2021年8月2日(月)～8月31日(火)

えがお・テ・あいと 機能訓練指導員 兼看護師 募集

●機能訓練指導員兼看護師（福祉事業専門職員）

業務内容：デイサービスの機能訓練指導・看護業務及び介護業務
募集人数：1名
勤務地：デイサービス えがお・テ・あいと（鶴岡市長沼字宮前23-1）

勤務時間：7時45分～18時の間で、7時間15分勤務
給与：月額176,600円～286,800円（交通費は別途支給）
応募資格：
・看護師資格（正または准）を有する方
・昭和36年4月2日以降生まれの方
・普通自動車運転免許を有し自宅から通勤可能な方

詳しくは下記の担当までご相談ください。

総務部 福祉介護課 TEL:0235-33-8165 FAX:0235-33-8166
E-mail:fukushi@ja-shonai.or.jp 担当:上野・齋藤

ちゃぐりん

定価492円（税込み）



インスタ
やってるよ

お申込みは当JAへ

食&農企画 ちゃぐりん あぐりスクール &カラフル野菜の肉巻きレシピ

まんが「あぐりスクール」では、豚の飼育や食肉加工について学び、命のたいせつさについて学びます。食育レシピでは、具材を野菜やお肉などでくるっと巻くだけで、かわいらしく盛り付けられるレシピを紹介。一口でぱくっと食べやすく、野菜やお肉がもりもり食べられます。



児童たちが地域見学でJAの学び深める



鶴岡市立羽黒小学校2年生の児童ら約10人は7月2日、JA庄内たがわ羽黒支所と同支所

にある米倉庫の施設見学を行いました。信用課では、5円玉2万円分、10円玉4万円分の15～20kgある硬貨が入った袋を児童らが協力して持ち上げる体験を行い硬貨の重さを学び、米倉庫見学では、天井近くまで積み上げられた米袋に児童らは声を上げて興味を示していました。高橋支所長は「今回の体験を通して、JAや農業に興味を持つきっかけになって欲しい」と児童らの今後に期待を込めています。

「JAスマホ教室」実施します！

10月から11月にかけて、各支所において「JAスマホ教室」を開催します。

講師には「NTTドコモ」の担当者を呼んでおります。参加は無料なので、現在スマートフォンをお持ちでない方や他社の機種を利用している方もお気軽に参加下さい。

現在、日程を調整中ですので、改めて詳細をお知らせいたします。



「心の声」

夏の間にチャレンジしたいことは？

今年も「月山登山」です。晴れた日を選び8合目まで車で行き歩道から登山道へ。山の空気を吸い、可憐な花を愛で、景気を堪能しながら頂上を目指したいと思います。

E・Hさん【新余目】

今年の夏にチャレンジしたい事は「羽黒山の頂上まで石段で昇ること」です。以前も挑戦したことがありますが、今年はうし年御縁年ので、いつも以上にご利益があるので、頂上を目指したいです。

K・Yさん【朝日】

“週に三回はジムに行く”です。毎年、怪い夏バテになり運動できなくなるので、今年はしっかり食べて寝て遊んで夏バテしないように体調管理したいと思います。

A・Aさん【鶴岡市】

標準体重に戻すことです。その為にスーパー馬一ケットへの買い物は自転車を使わずにリュックサックを背負って歩け歩けです。あえて便利なものを使わない事にチャレンジです。

S・Mさん【新潟県】



aito
Aug 2021
No.317

発行／庄内たがわ農業協同組合 〒996-7611
山形県鶴岡市上巣鳥字櫛中下3-1 TEL.0235-64-3000
電子メール tagawa@ja-shonan.or.jp
印刷／庄内農村工業農業協同組合連合会



ホームページ Twitter Instagram

みづきさん(21) 三川支所管内
二浦
庄内たがわ農業協同組合の仕事をしながら、休日は友人と食事やショッピングなどを楽しんでいます。コロナ禍が収まったら沖縄旅行に行ってみたいです。